

## BOB 関東支部パソコン同好会活動について

2003年（平成15年）の「今やパソコンは生活の必需品です。」の会員募集から始まったパソコン同好会も早いもので18年目を迎えようとしております。

現在は48名の会員で毎月原則第4木曜日を例会日として13名～18名の会員が集まって操作技術を中心に、益々「今もパソコンは生活の必需品」として使える便利な道具としてのワード、エクセル、メールはもとより、日常生活に必要なパソコン操作技術を中心に学んでおります。4月は「定期総会」と「懇親会」に当てています。

最近では、プロジェクターを活用、YouTubeを利用して、常時使用しないと忘れがちな「Windows10の基礎講座」、その他各種の無料ソフトのインストール、利用方法等を学んでいますし、「フォト」での画像編集、フォトムービー作成や最新ブラウザMicrosoft Edgeの新機能の「読み取りビュー」や「Webノート」の作成、保存等、より便利な新機能の追求も可能な限り行っております。また、今年度からは「スマホ」部門を加え、スマホにも対応出来るようにしました。

MicrosoftのWindows7のサポートサービスが今年1月に終了した事も影響していると思われませんが、最近、また、パソコンが見直されて、販売も伸びていると聞いていますが、これもやはりパソコンの無い生活は考えられないように感じられます。

パソコンで一番厄介なセキュリティ対策も同好会の課題の大きな部分です。OSがWindows10になって以降、「セキュリティ」問題も随分強化されており、春と秋に実施される大型アップデートがちゃんと行われているかどうかチェックしながら、最適な環境・状態にアップデートして、常に「最新の状態」でパソコンを安心して使いたいと皆で考えています。

因みに、「支部だより」の特集号として、例年10月1日に発行されている「新入会員特集号」の編集を一部の会員の協力を得て、担当させて頂いております。昨年は全原稿がデータ提出（写真も含め）でしたので、最早、殆どの方がパソコンを使っていらっしゃるようになり、嬉しい限りです。

このホームページの「同好会」のページに「会則」を掲載しておりますが、その中の「目的」で記述しておりますが「パソコンを媒体として会員相互の親睦を深め、楽しみを求めつつパソコン操作技術の向上を図る」事を目指して毎月の例会を行っておりますので、ご興味のある方は、是非一度現場を覗かれてみて、ご入会なされては如何でしょうか。

パソコン同好会 代表世話人 林田 武久